

2014年3月期 決算説明会 資料

2014年4月25日



トランコム株式会社

証券コード 9058

URL : <http://www.trancom.co.jp>

- 2014年3月期 連結決算概況
- 2014年度以降の課題 取り組み

2014年3月期 連結決算概況



EF2015 One Stop 3PL 2014年3月期 決算期トピックス

スマイルスタッフ・海外拠点 連結化 >>> 第3の柱へ 事業基盤の確立

貨物情報量 増加 運賃単価上昇 >>> 増収増益

空車情報 確保に苦戦 >>> 貨物輸送量増加に伴う、車両不足

大型案件 2件受託 >>> 既存の現場運営力・改善力 評価

一部の既存拠点での収益悪化 >>> 契約の見誤り、運営体制の悪化

海外展開 中国（大連）での求貨求車事業 合併形態の変更
>>> 中国でのビジネス環境・法令・各種規制等のノウハウ不足
三井物産の海外子会社（自動車部品物流）の株式譲渡
>>> 海外・中国での経営、物流ノウハウの習得

システム システム開発における大幅改修 発生
>>> 品質・運用の安定化に向け立て直し

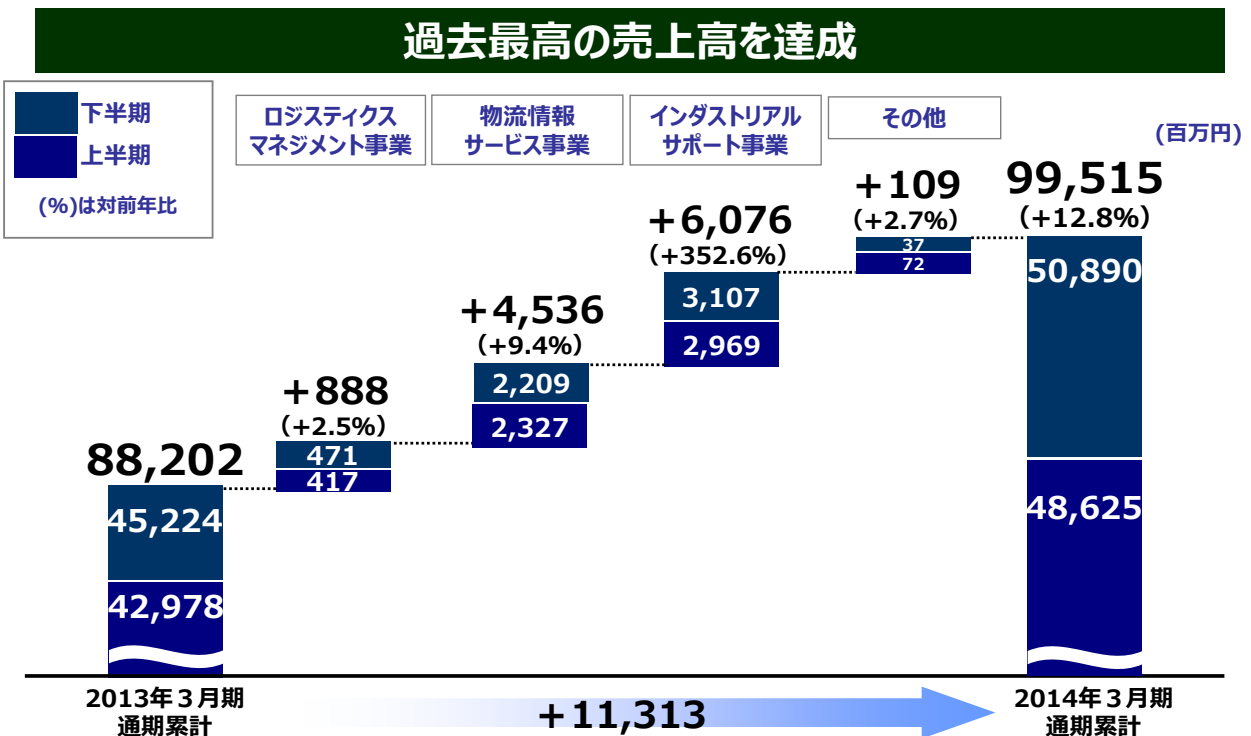


(単位：百万円)

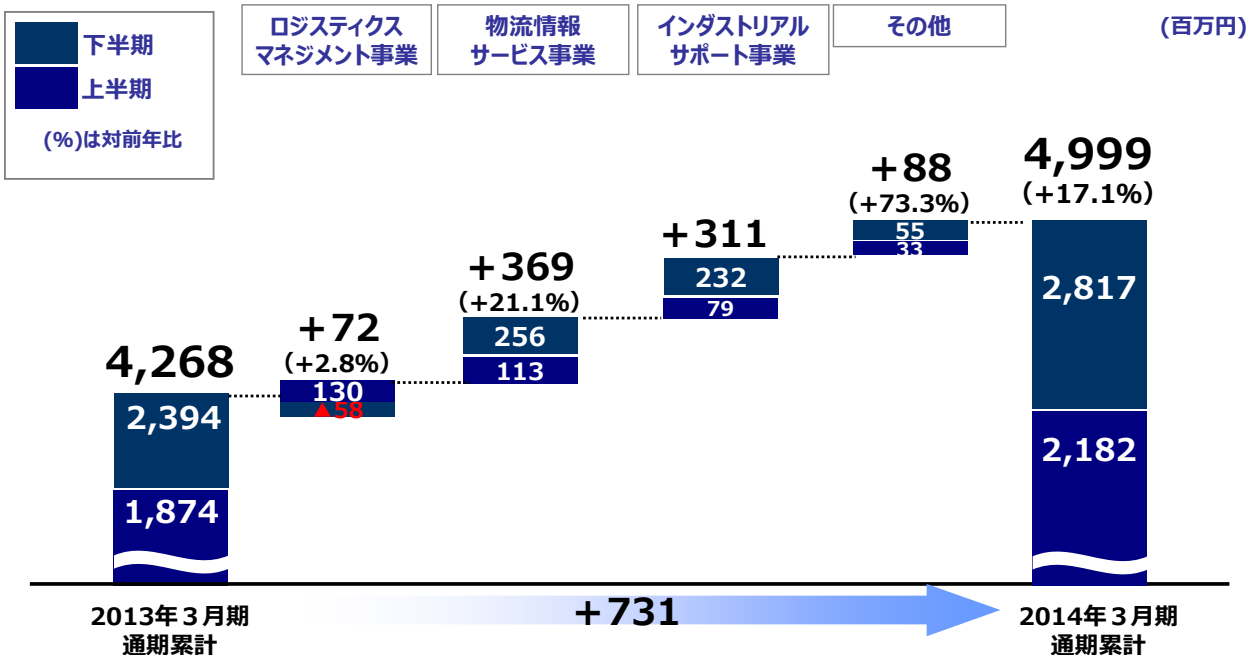
	2013年3月期			2014年3月期				通期 累計	前期比
	上半期	下半期	通期 累計	上半期	前期比	下半期	前期比		
売上高	42,978	45,224	88,202	48,625	13.1%	50,890	12.5%	99,515	12.8%
営業利益 (売上高比)	1,874 (4.4%)	2,394 (5.3%)	4,268 (4.8%)	2,182 (4.5%)	16.4%	2,817 (5.5%)	17.7%	4,999 (5.0%)	17.1%
営業外収入	18	43	61	31	74.3%	38	▲13.1%	69	12.5%
営業外費用	107	119	226	85	▲20.1%	139	16.1%	224	▲1.0%
経常利益 (売上高比)	1,785 (4.2%)	2,318 (5.1%)	4,103 (4.7%)	2,128 (4.4%)	19.2%	2,716 (5.3%)	17.2%	4,844 (4.9%)	18.1%
特別利益	45	14	59	6	▲85.7%	63	348.7%	69	15.7%
特別損失	12	82	94	18	49.6%	97	18.4%	115	22.6%
当期純利益 (売上高比)	1,047 (2.4%)	1,299 (2.9%)	2,346 (2.7%)	1,188 (2.4%)	13.4%	1,604 (3.2%)	23.4%	2,792 (2.8%)	19.0%



売上高 主な増減要因



過去最高の営業利益を達成



セグメント別業績 (ロジスティクスマネジメント事業)

ロジスティクスマネジメント事業

(単位: 百万円)

	2013年3月期			2014年3月期				通期 累計	前期比
	上半期	下半期	通期 累計	上半期	前期比	下半期	前期比		
売上高	17,126	18,226	35,352	17,543	2.4%	18,697	2.6%	36,240	2.5%
営業利益 (売上高比)	1,090 (6.4%)	1,478 (8.1%)	2,568 (7.3%)	1,220 (7.0%)	12.0%	1,420 (7.6%)	▲4.0%	2,640 (7.3%)	2.8%

取り組み

- 評価** 大型案件の獲得 >>> 既存の運営力・改善力 評価 安定稼働に向けた事前準備
- 課題** 「既存拠点の収益・契約のあり方」見直し / 人材確保

数値面

- プラス** 既存拠点における貨物出荷量の増加
2012・2013年度に開設した拠点の業績寄与
- マイナス** 既存拠点の縮小・撤退
一部の拠点における、契約フレームの見誤りにより運営悪化
2014年4月から稼働の大型案件の先行費用



物流情報サービス事業

(単位:百万円)

	2013年3月期			2014年3月期					
	上半期	下半期	通期累計	上半期	前期比	下半期	前期比	通期累計	前期比
売上高	23,536	24,510	48,046	25,863	9.9%	26,719	9.0%	52,582	9.4%
営業利益 (売上高比)	823 (3.5%)	926 (3.8%)	1,749 (3.6%)	936 (3.6%)	13.7%	1,182 (4.4%)	27.6%	2,118 (4.0%)	21.1%

取り組み



専属車両の増加 >>> 減少する空車情報の確保
519台 (2013.03末) → 720台 (2014.03末)

業務分離によるコア業務への集中 >>> 配車効率アップ

新サービス (中ロット・CS) へのチャレンジ



更なる「車両」「人」不足への対応

数値面

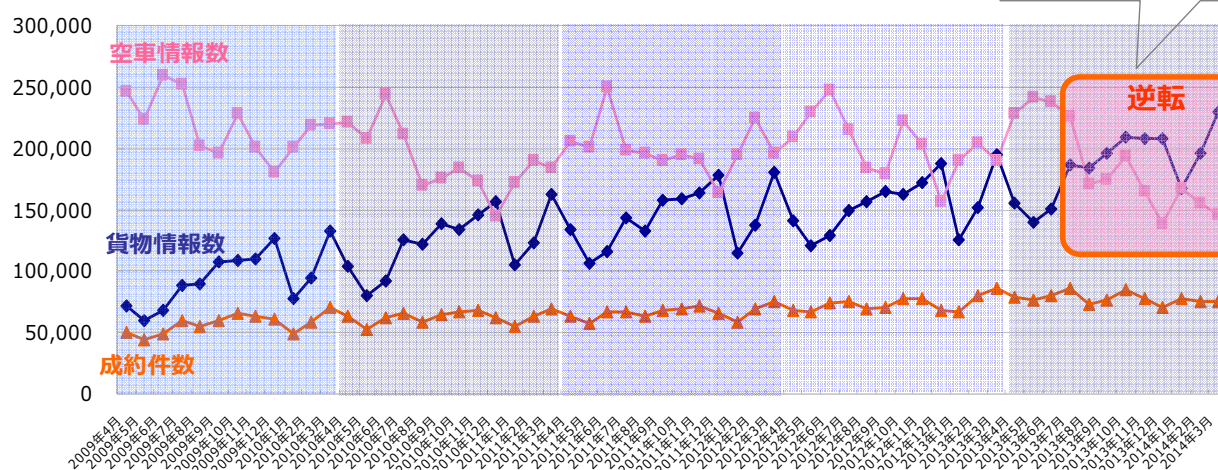


成約件数の増加 >>> 閑散期の成約増

運賃単価の上昇 >>> 貨物輸送ニーズの増加

<空車情報・貨物情報・成約件数推移>

(全情報センター合計)



長距離の「車両」とドライバーの「人」不足

▶ コンプラの厳格化 ▶ 台数の減少と貨物情報の増加 ▶ 地場輸送のニーズ高

インダストリアルサポート事業

(単位: 百万円)

	2013年3月期			2014年3月期					
	上半期	下半期	通期累計	上半期	前期比	下半期	前期比	通期累計	前期比
売上高	798	925	1,723	3,767	371.9%	4,032	335.9%	7,799	352.6%
営業利益 (売上高比)	▲28 (▲3.6%)	▲50 (▲5.4%)	▲78 (▲4.5%)	51 (1.4%)	-	182 (4.5%)	-	233 (3.0%)	-

取り組み



組織体制の見直し >>> スマイルスタッフ・海外と一体となった組織体制
 スマイルスタッフ >>> 収支管理の導入・徹底
 新組織による一体となった運営・連携

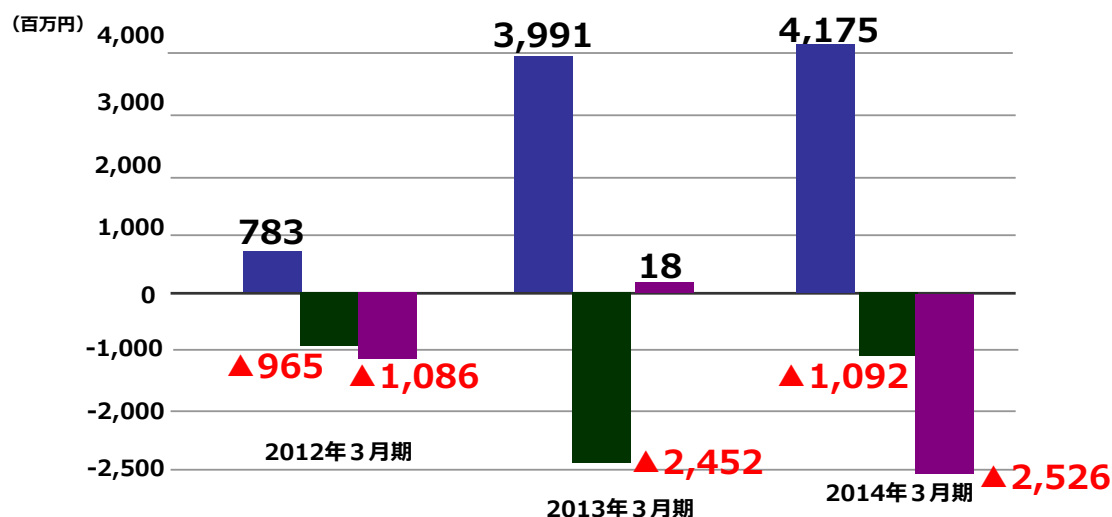
数値面



スマイルスタッフの連結化 >>> 大幅な増収
 国内ISの収益力の向上 >>> 所別に見える化して、徹底管理
 海外拠点における収益性

(単位: 百万円)

	2013年3月期末	2014年3月期末	増減	主な増減理由
流動資産	18,919	19,231	312	
現金・預金	2,633	3,007	374	
受取手形・売掛金	15,427	15,143	-284	
その他	858	1,081	223	
固定資産	14,493	14,239	-254	
有形固定資産	9,876	9,324	-552	減価償却による減少
無形固定資産	2,448	2,704	256	情報システム投資
その他	2,168	2,210	42	
資産合計	33,412	33,471	59	
流動負債	12,966	11,490	-1,476	
支払手形・買掛金	6,180	6,549	369	
短期借入金	2,515	1,346	-1,169	前期: 休日による借入金増加
その他	4,271	3,594	-677	
固定負債	3,212	2,824	-388	
負債合計	16,179	14,315	-1,864	
純資産合計	17,233	19,156	1,923	
負債純資産合計	33,412	33,471	59	



営業 C F	<ul style="list-style-type: none"> ・当期純利益 4,798百万円の増加 ・減価償却費 1,074百万円の増加
投資 C F	<ul style="list-style-type: none"> ・有形固定資産の増加 ▲496百万円 (うち車両▲305百万円) ・無形固定資産の増加 (情報システム開発) ▲624百万円
財務 C F	<ul style="list-style-type: none"> ・配当金支払 ▲893百万円 ・借入金の返済 ▲1,135百万円 (今期末 借入金総額1,364百万円)

	2012年3月期	2013年3月期末	2014年3月期末
期末人員数 (正社員・臨時雇用者:人)	6,277	6,748	8,797
流動比率	1.58	1.46	1.67
固定比率	0.85	0.84	0.74
自己資本比率	52.3%	51.5%	57.2%
総資産回転率	2.79	2.64	2.97
R O E (純利益/純資産)	14.1%	14.5%	15.4%
R O A (純利益/総資産)	7.4%	7.5%	8.3%
期末株価 (円)	1,625	2,632	4,005
P E R (期末株価/1株あたり純利益)	7.73	10.85	13.92
P B R (期末株価/1株あたり純資産)	1.03	1.48	2.03
配当性向	21.4	24.7	22.2

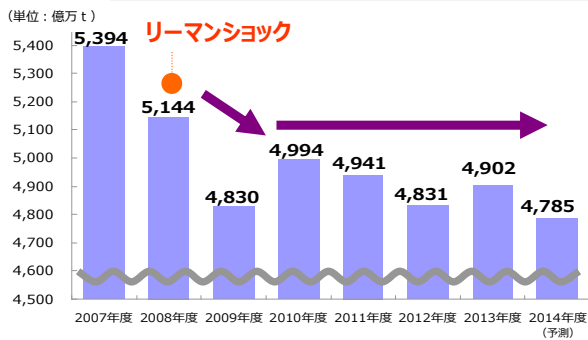
2014年度以降の課題・取り組み



EF2015 業界環境の整理

国内貨物総輸送量

※ 日通総合研究所によるデータ

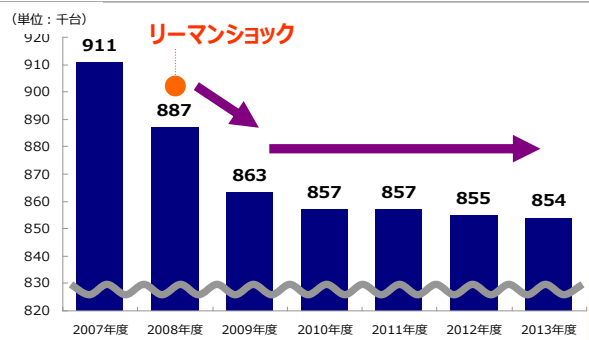


国内貨物総輸送量の減少

営業車両 減少

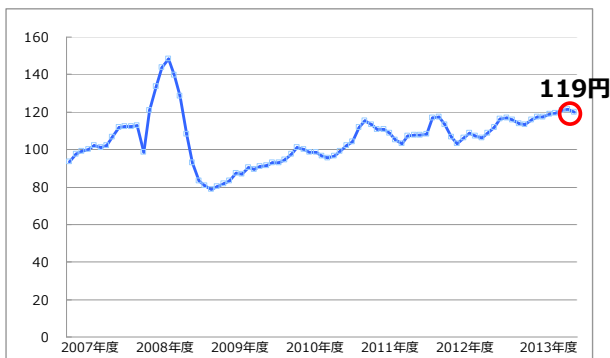
国内の営業車両保有台数

※ 一般財団法人自動車検査登録情報協会調査によるデータ



燃料推移

※ 全日本トラック協会によるデータ



コンプライアンス 厳格化

燃料費 高騰

厳しい環境



1

サプライチェーン全体を網羅したサービスの提供

2

コストアップへの対応

3

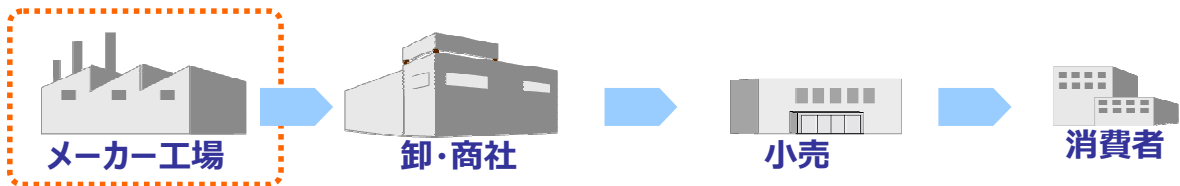
パートナーとの深い関係構築

4

海外展開

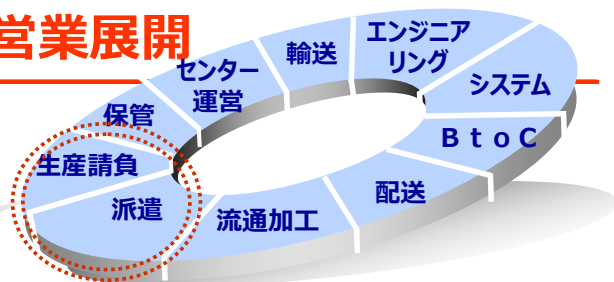
1

サプライチェーン全体を網羅したサービスの提供



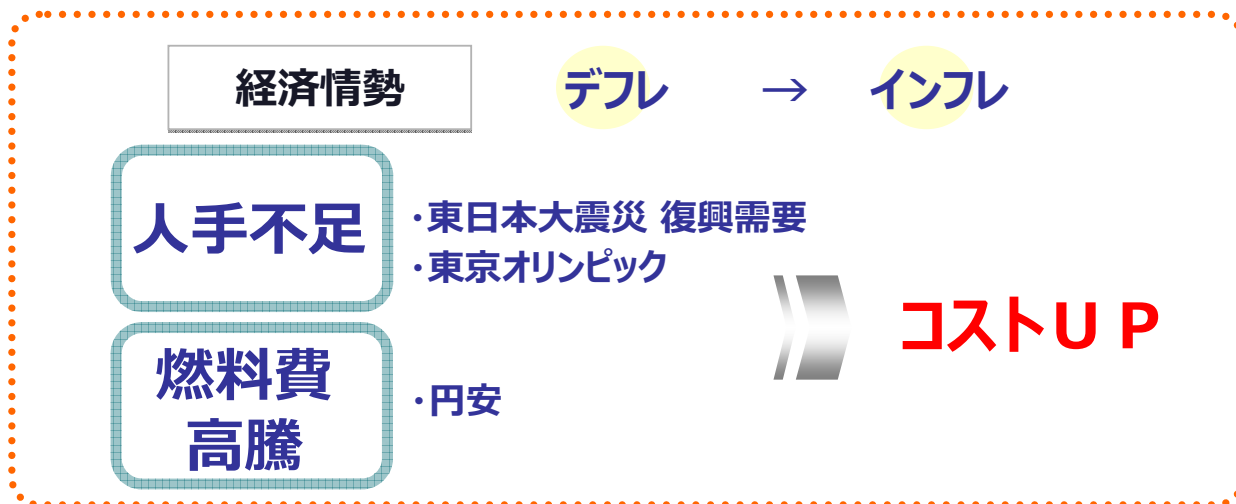
①メーカー 3PL に集中した営業展開

グループの力を最大に発揮できる
改善領域が広い



② インダストリアルサポート事業の強化

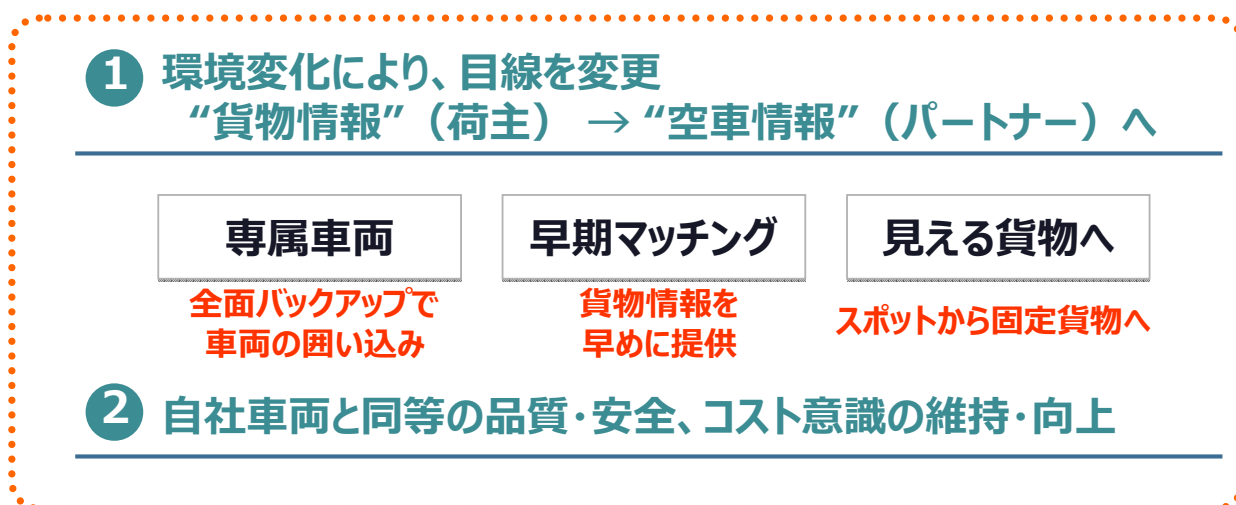
2 コストアップへの対応



この20年 経験のなかった価格・コストUPへの対応



3 パートナーとの深い関係構築

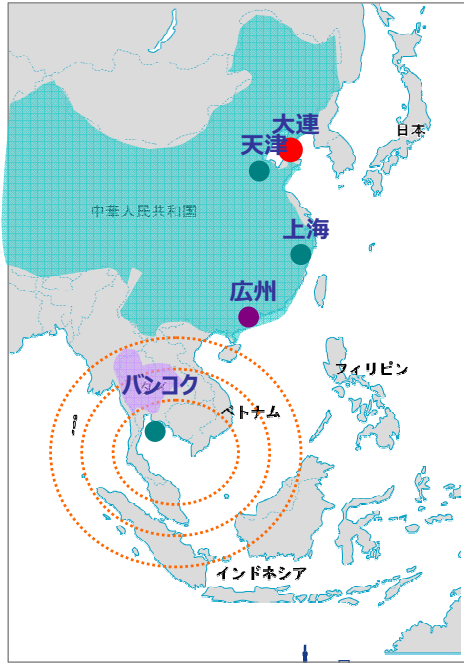


パートナーと共に事業を成長



4

海外展開



タイ中心 (ASEAN地区)

IS事業で、新規顧客開拓・拡大



中国

求貨求車事業の可能性を模索
(IS事業は既存拠点に集中)

セグメント別通期の業績見通し (ロジスティクスマネジメント事業)

ロジスティクスマネジメント事業

(単位: 百万円)

	2014年3月期			2015年3月期 (予想)					
	上半期	下半期	通期 累計	上半期	前期比	下半期	前期比	通期 累計	前期比
売上高	17,543	18,697	36,240	19,380	10.5%	20,090	7.5%	39,470	8.9%
営業利益 (売上高比)	1,220 (7.0%)	1,420 (7.6%)	2,640 (7.3%)	1,040 (5.4%)	▲14.8%	1,630 (8.1%)	14.8%	2,670 (6.8%)	1.1%

重点課題 事業拡大に向けた、マネジメントカ・組織体制の強化

取り組み

- ▶ 大型案件の安定稼働と収益化
- ▶ メーカー3PLの業務拡大 >>> (カテゴリー) 菓子・食品 / 衛材介護
(エリア) 関東・関西・東北・九州
- ▶ 既存拠点の契約 見極め
- ▶ 人材確保・育成

物流情報サービス事業

(単位：百万円)

	2014年3月期			2015年3月期（予想）					
	上半期	下半期	通期 累計	上半期	前期比	下半期	前期比	通期 累計	前期比
売上高	25,863	26,719	52,582	27,730	7.2%	29,420	10.1%	57,150	8.7%
営業利益 (売上高比)	936 (3.6%)	1,182 (4.4%)	2,118 (4.0%)	970 (3.5%)	3.6%	1,230 (4.2%)	4.0%	2,200 (3.8%)	3.9%

重点課題

パートナーとの関係 次元を変えた考え方

取り組み

- ▶ 6月 通販の全国幹線業務稼働 7月 つくば情報センター 開設
- ▶ 中ロットサービスの全国展開
- ▶ 専属車両のアプローチ方法 見直し
- ▶ 分析ツールを駆使した、ピンポイントアプローチ
- ▶ 自社車両の投入

インダストリアルサポート事業

(単位：百万円)

	2014年3月期			2015年3月期（予想）					
	上半期	下半期	通期 累計	上半期	前期比	下半期	前期比	通期 累計	前期比
売上高	3,767	4,032	7,799	3,940	4.6%	4,560	13.1%	8,500	9.0%
営業利益 (売上高比)	51 (1.4%)	182 (4.5%)	233 (3.0%)	100 (2.5%)	94.3%	250 (5.5%)	37.1%	350 (4.1%)	49.7%

重点課題

グループ一体となった事業運営

取り組み

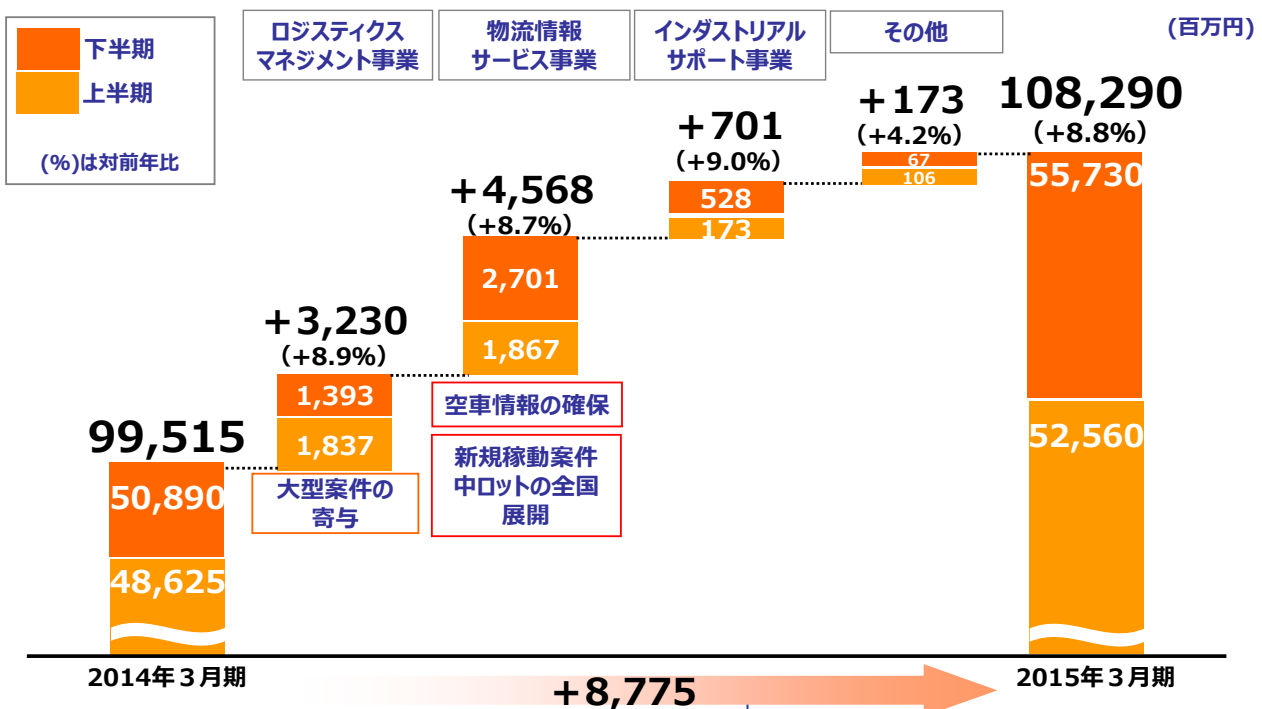
- ▶ 派遣ビジネスモデルの確立
 - TRグループで、人を供給する役割へ
 - ▶▶ 対応・サービスの向上、物流拠点への派遣
 - ▶▶ 安定的に人を供給できる仕組みづくり
- ▶ 請負ビジネス：TRの運営力・改善力を活かした取り組み
- ▶ タイを中心に、積極的な新規顧客開拓・拡大

(単位：百万円)

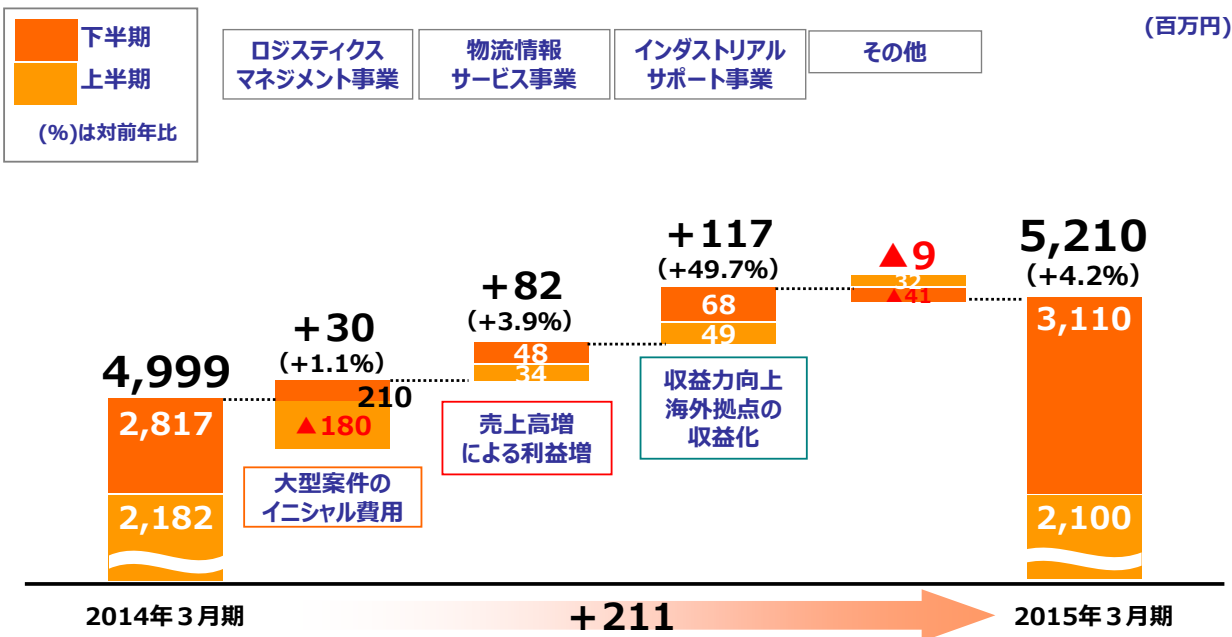
	2014年3月期			2015年3月期 (予想)				通期 累計	前期比
	上半期	下半期	通期 累計	上半期	前期比	下半期	前期比		
売上高	48,625	50,890	99,515	52,560	8.1%	55,730	9.5%	108,290	8.8%
営業利益 (売上高比)	2,182 (4.5%)	2,817 (5.5%)	4,999 (5.0%)	2,100 (4.0%)	▲3.8%	3,110 (5.6%)	10.4%	5,210 (4.8%)	4.2%
営業外収支	▲54	▲100	▲154	▲60	-	▲50	-	▲110	-
経常利益 (売上高比)	2,128 (4.4%)	2,716 (5.3%)	4,844 (4.9%)	2,040 (3.9%)	▲4.1%	3,060 (5.5%)	12.7%	5,100 (4.7%)	5.3%
特別損益	▲12	▲34	▲46	0	-	0	-	0	-
当期純利益 (売上高比)	1,188 (2.4%)	1,604 (3.2%)	2,792 (2.8%)	1,150 (2.2%)	▲3.2%	1,760 (3.2%)	9.7%	2,910 (2.7%)	4.2%



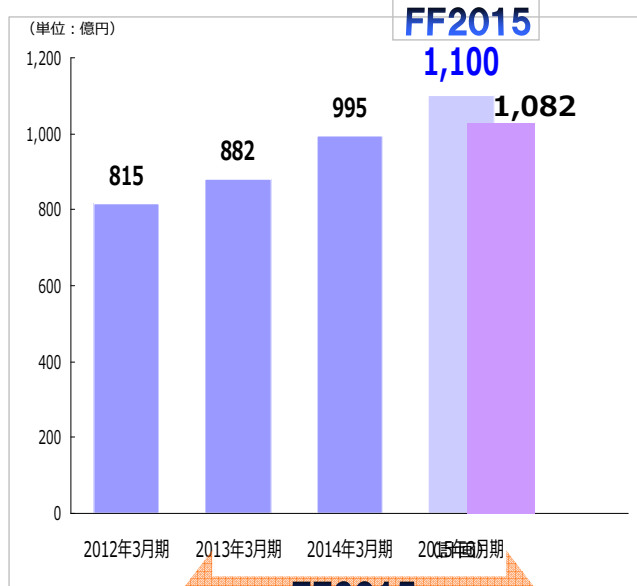
売上高は、前期比8.8%増収を計画



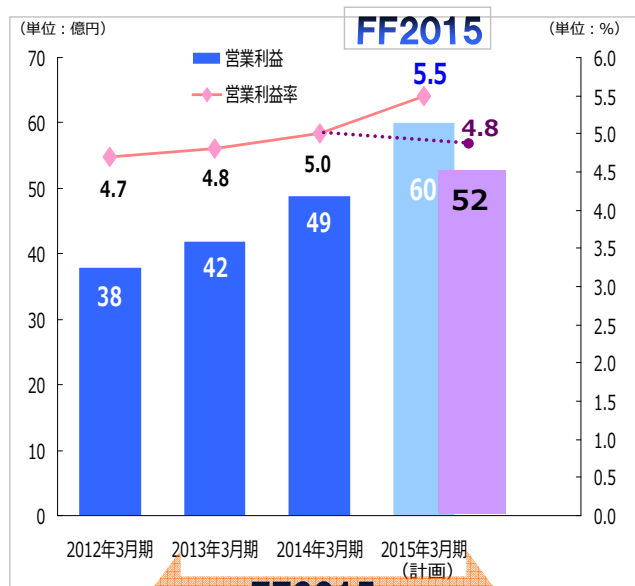
過去最高となる営業利益を計画



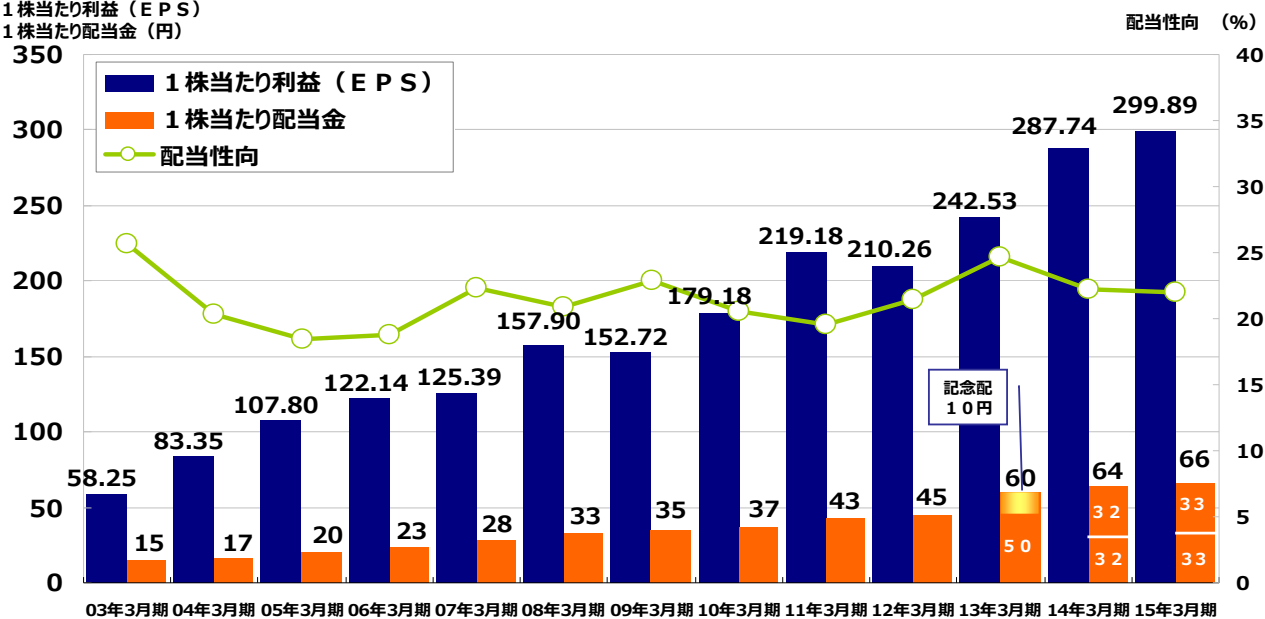
売上高



営業利益



1株当たり利益 (EPS)
1株当たり配当金 (円)



2015年3月期 年間配当 (予想) : 66円

配当性向
(22.0%)

14年3月期より
中間配当を実施



本資料及び I R 関係のお問い合わせにつきましては、
下記までお願いいたします。

トランコム株式会社
YOUR LOGISTICS COLLABORATOR

MA I L : ir_info@trancom.co.jp
TEL.052-939-2011 FAX.052-939-2015
www.trancom.co.jp

とらなび ネット
www.tranavi.net

経営企画グループ

TEL : 052-939-2023 FAX : 052-939-2015

※ 本資料には、作成時点における情報を基に予測した事業の将来見通しなどが含まれております。
将来における変動要素やリスク要因などにより、異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

